

「はこビュン」を活用して山形新幹線でお届け！ 今が旬の山形県最上地域の新鮮な農産物を新宿駅のマルシェで販売します！

- 山形県と東日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR 東日本」）東北本部では、列車による荷物輸送サービス「はこビュン」を活用して、旬の食材などを輸送し、首都圏の皆さまに山形県の魅力を幅広くPRしてきました。
- 今回は、山形県最上地域の今が旬の新鮮な農産物を山形新幹線「つばさ」で輸送し、新宿駅で開催されるルミネアグリマルシェで販売します。
- あわせて、7月の大雨により甚大な被害を受けた山形県最上地域のおすすめ情報を発信し、地域の魅力をPRします。

1 「はこビュン」で輸送する商品について

(1) きのご類

トビイロ舞茸



黄金色のお出汁がとれる風味・食感・色合いを両立した貴重な舞茸。煮崩れしないため、プロの料理人にも好評です。

生しいたけ



自然豊かな最上の里で作られた新鮮なしいたけ。ぷりぷりな歯ごたえが特長です。苦みやきのこ特有の癖がないため、お子さまでも食べやすいきのこです。

(2) 最上传承野菜※

よね米さずべ芋



鮭川村^{よね}米地区で昔から受け継がれてきた里芋。種芋を守ってきた阿部家屋号から名前がついたと言われています。柔らかく粘りがあり、芋煮や煮物で食べるのがオススメです。

はた畑なす



新庄市本合^{はた}畑地区で昔から受け継がれてきたなす。最上川の舟運文化の中で種がもたらされたと言われています。大玉の丸なすで、実も皮も柔らかいにもかかわらず煮崩れしにくいのが特長です。

※最上传承野菜とは

山形県最上地域では、古くから地域内で栽培されてきた野菜が今なお数多く栽培されており、「最上传承野菜」と呼ばれています。そのおいしさはもちろん、歴史的背景や食文化継承の面からも注目を浴びています。

※写真はイメージです。

2 販売などについて

- (1) 販売日時 2024年9月26日（木）13:00～20:00
※商品が店頭に着し、準備ができ次第販売開始となります。
※売り切れ次第販売を終了します。
- (2) 販売場所 JR 新宿駅ミライナタワー改札外 ルミネアグリマルシェ内「ルミネアグリショップ」
(ニューマン新宿2F エントランス前)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-55
- (3) 輸送列車 山形新幹線 つばさ136号（新庄駅9:16発⇒東京駅12:48着）

3 その他

- (1) 新庄駅では陸羽東西線沿線ちいきプロジェクト※スタッフが積み込みます。
 ※「陸羽東西線沿線ちいきプロジェクト」とは、JR 東日本東北本部で働く駅社員や乗務員を中心に、地域振興などを推進することを目的とした組織横断プロジェクトです。
- (2) 内容は、急遽変更または中止となる場合があります。

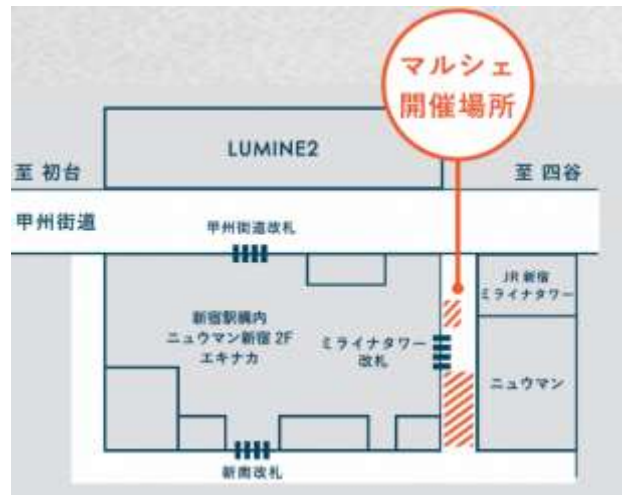
【参考】

○ルミネアグリマルシェとは

JR 新宿駅「ミライナタワー改札」を出てすぐ、徒歩 0 分の立地で、毎月 4 日間（第 4 木曜日～日曜日）開催している販売会イベント。全国各地の産地からやってきた新鮮な野菜、グロッサリーなどを販売しています。

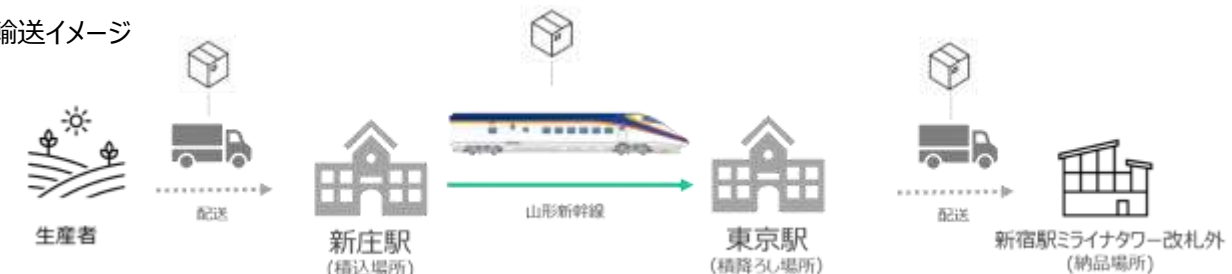


(マルシェのイメージ)



(フロアマップ)

○輸送イメージ



「はこびユ」の具体的なサービスは以下をご参照ください。

サイト URL: <https://www.jrbutsurey.jregroup.ne.jp/business/shinkansen.html>

○山形県内の鉄道沿線の活性化等に関する包括連携協定の締結について

2022年10月24日に、山形県とJR東日本東北本部は、山形県内の鉄道沿線の活性化等を図り、相互の持続的な発展を目指すことを目的として、包括連携協定を締結しました。今後より一層、相互に連携・協力しながら取組みを進めます。

(参考 URL: <https://www.pref.yamagata.jp/020056/jrrenkei.html>)

<県 HP>



やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト

【報道機関お問合わせ先】

【山形県に関するお問合わせ先】

最上総合支庁総務企画部総務課連携支援室 室長補佐 門間 TEL:0233-29-1235 (報道監) 総務企画部長 佐藤

【はこびユに関するお問合わせ先】

東日本旅客鉄道株式会社 東北本部 マーケティング部 マーケット創造ユニット 菊池 (英) TEL:022-266-9640

【販売に関するお問合わせ先】

東日本旅客鉄道株式会社 東北本部 マーケティング部 地域連携ユニット 青木 TEL:022-266-9903